

<留学・研修体験談>

プログラム名	トビタテ！留学 JAPAN
専攻	環境・生命工学専攻
学年	博士前期課程 2 年
P.N.	M.N
留学先	ウォータールー大学 理学部 化学科 / オンタリオ州 / カナダ
留学期間・時期	8 ヶ月 修士 2 年への進級前
総費用	130 万円
英語力	日常生活は問題ないレベル (TOEIC 700) → 専門的な研究や会議において、議論や調整ができるレベル (TOEIC 825)

留学目的

分析化学の研究と北米のバイオマス利活用情勢の調査

留学の動機

学部 4 年で行った初めての海外留学 (インドネシア、2 ヶ月) では自分の未熟さ (語学力、行動力など) から何一つ思うように出来ず悔しい思いをし、もう一度海外に留学しリベンジをしたいと考えていました。また、小さい頃から北米での生活を経験するのが夢だったので、指導教員と繋がりがああるカナダの大学を選びました。

活動内容と成果

まず、ウォータールー大学付属の語学学校で留学開始からの一ヶ月間、英語を学習しました。申し込んだコースは人数不足のため開催されず、別に開講されているコースを受講しました。そのコースはウォータールー大学入学のための英語力を養うためのプログラムで、よりアカデミックな内容でした。約 1 ヶ月間、朝から昼過ぎまで英語に囲まれた環境にいて、ネイティブの英語に早く順応できたと思います。英語力は渡航前と比べ格段に向上しており、帰国後に受けた TOEIC では特別な対策をせずとも 700 から 825 に向上しました。

語学学校のコース終了後は、大学の分析化学の研究室に所属し、研究補助を主に行っていました。SPME と呼ばれる揮発性有機化合物の測定手法の開発に携わり、実験活動を行いました。私の実験結果より、改良型の SPME ファイバーの有効性が示され、今後に少なからず影響を与える実験をすることができました。

また、個人のプロジェクトとして行っていた現地のバイオマス利用プラント調査では、約 15 ヶ所に訪問を依頼し、結果 3 ヶ所に受け入れていただき調査ができました。下水処理場を訪問した際は、マネージャーの方と水処理に限らず、バイオマスに関するカナダの情勢などをお聞きすることができ、非常に有益な情報を得ることができました。加えて、この訪問調査は単独で行ったことから、海外でも一人で情報を収集する能力、いわゆる積極性、主体性、行動力が身についたと思います。

現地での生活

大学ではほとんどの人が9時から17時まで研究を行うという生活リズムでした。17時頃から帰宅し、夜は家族や友人と過ごすというスタイルが現地では当たり前ですが、私にはとても新鮮で大人になってから忘れていた家族や幸福感という大事な価値観を取り戻した気がしました。

大学では研究以外に日本文化交流サークルに所属し、イベントの企画や運営を現地の学生と一緒に行っていました。授業を受けず研究室にいるばかりの自分にとって、サークルは友達を作るとても良い場所で、彼らのお陰で現地での生活をとても楽しく過ごせました。40人ほどの学生が集ったお弁当づくりのイベントでは、具材の調理から盛り付け、またお箸のマナー講座などを行い反響が大きかったです。

留学中の旅行

留学の大きな魅力の一つが現地を旅して周ることだと思います。私も大学の休暇に合わせてカナダの各地だけでなくアメリカにも旅行に行きました。美しい町並みや大自然を見て周ることで最高のリフレッシュにもなり、一生の思い出を作ることが出来ました。

私が考える留学の価値

私が考える留学の一番の価値は、一般的に言われているものと同様に、実際に現地で暮らしその環境で学ぶことができることです。日本では学べないこと、感じられないことがたくさんあり、それが一番の価値です。

その他の価値として私が考えるのは、海外で自分を見つめ直すことができるということです。日本での慣れた生活では、普段は学校に行き、その後は課外活動、または友人と過ごしたり趣味を楽しんだり、家ではテレビやネットがありと、自分のことについて考える時間がない生活をずっとしてきました。留学中は日本の生活環境、友人から離れることで時間が生まれ、自分の将来についてなど色々なことをじっくり考えることが出来ました。また、大人になってからの留学は、全く新しい環境に自分がどう適応していけるのかを客観的に捉えることができ、自分の可能性や限界など新たな発見ができます。これが人間を成熟させる要因として重要なことだと思います。



写真1



写真2



写真3

1. カナディアンロッキーを旅行中 ヨーホー国立公園エメラルド湖にて
2. 日本文化交流サークルの仲間と五大湖の一つのヒューロン湖近くでキャンプ
3. メタン発酵を行う下水処理場にて1人で現地調査